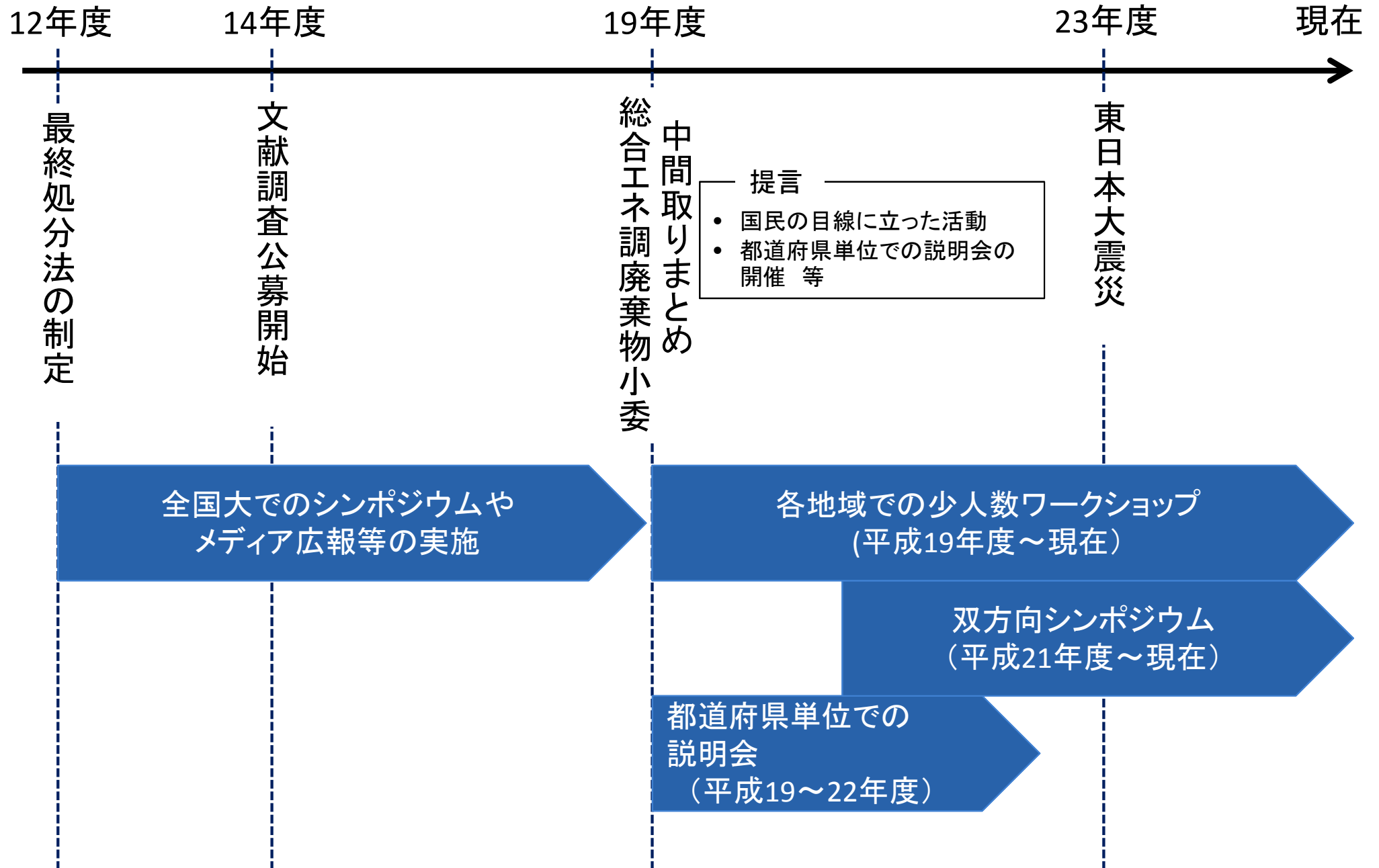


これまでの広聴・広報活動について

2015年2月17日
資源エネルギー庁

資源エネルギー庁における広聴・広報活動

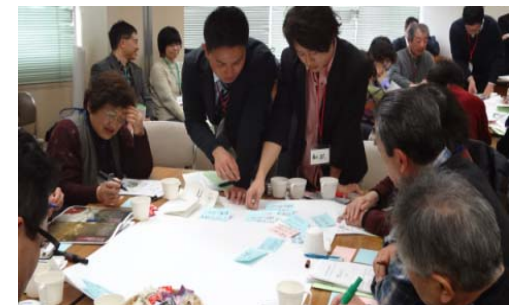


ワークショップ

- 高レベル放射性廃棄物に関する地域住民との相互理解を深めることを目的に、地域で活動しているNPO等の団体と連携して、30名程度の住民等が参加する地域ワークショップを開催。
- 参加者に情報提供した上、少人数でのグループディスカッションを行うことにより、参加者が自ら積極的に高レベル放射性廃棄物の問題を考え、学び合う場を提供。

【開催実績】

○全国各地域において、これまで76回開催。
(平成19年度～平成25年度)



双方向シンポジウム

- 高レベル放射性廃棄物の問題について、多様な意見を持つ専門家などが率直に議論し、その幅広い議論を国民全般と共有することによって、この問題に関心を持ってもらうことを目的としたシンポジウムを開催。
- 地層処分に多様な意見を持つメンバーで構成された「事務局会議」において議論の方法やテーマを決定。

【開催実績】

○これまで6地域で9回開催、延べ参加者数1,319人。

平成21年度：東京、大阪、福岡で開催。

22年度：東京、愛知、北海道、岡山で開催。

24年度：東京で3回開催。

25年度：東京で2回開催。

26年度：東京、大阪で開催予定。

